



令和3年度 一般会計当初予算

453億2,163万円

[前年度比93億5,200万円の減]

令和3年度当初予算が、市議会3月定例会で可決・成立しました。

東日本大震災から10年目を迎えるにあたり、住民の帰還を促す取り組みに加えて、少子化対策や移住・定住の取り組み、市民が互いに支え合い共に南相馬に住み続ける取り組みなどを行い、まちづくりを力強く進める必要があります。

そのため、令和3年度当初予算は「活力を呼び込み、ともに住み続けるまちづくり」に集中させる予算として編成しました。当初予算の主な事業は4ページをご覧ください。

問合せ 財政課 ☎②45225

100年のまちづくり

活力を呼び込み、ともに住み続けるまちづくり

[新たな課題への対応]

- 若い世代の移住・定住、子どもと家庭を大切にす総合施策
- 市民生活の安心・安全・快適な環境づくり
- 新型コロナウイルス感染症への対応



[第2期復興・創生期間]

- 旧避難指示区域の復興・再生に向けた取り組みの継続

【会計別予算額】

会 計 名		予 算 額	前年度対比	
一	般 会 計	453億2,163万円	△93億5,200万円	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	88億8,084万円	△1億7,743万円	
	介 護 保 険	72億1,388万円	△6,009万円	
	育 英 資 金 貸 付	3,588万円	△441万円	
	介 護 サ ー ビ ス 事 業	—	△1,145万円	
	亜炭鉱害復旧施設維持管理事業	1,701万円	△101万円	
	工 場 用 地 等 整 備 事 業	6,121万円	△2億811万円	
	太 田 財 産 区	101万円	—	
	後 期 高 齢 者 医 療	8億6,197万円	△935万円	
企 業 会 計	水 道 事 業	収 入	15億3,628万円	△7,138万円
		支 出	26億1,484万円	1億1,340万円
	病 院 事 業	収 入	54億8,491万円	△2億4,628万円
		支 出	62億566万円	△2億3,544万円
	工 業 用 水 道 事 業	収 入	5億7,388万円	1億2,242万円
		支 出	5億8,919万円	6,089万円
	下 水 道 事 業	収 入	26億4,963万円	△2億2,771万円
		支 出	31億484万円	△2億4,132万円

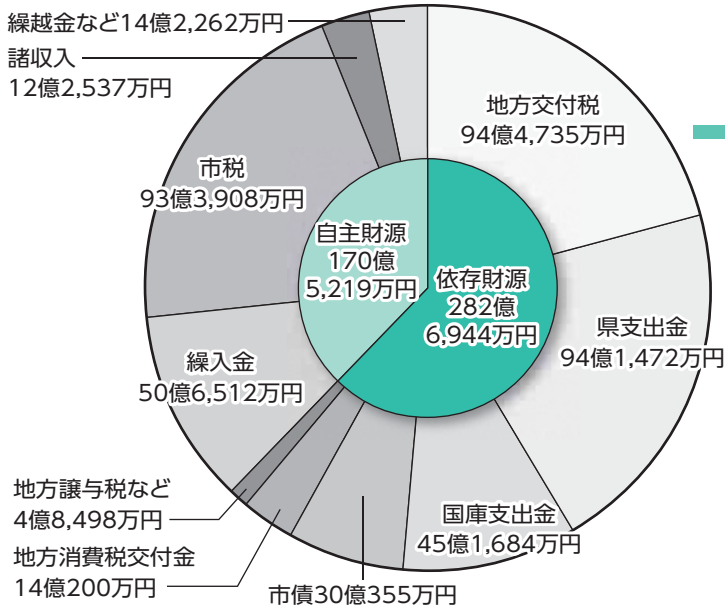
※介護サービス事業会計は、3月31日で廃止となりました。

※企業会計の予算額は、収益的収支と資本的収支の合計額です。支出額には減価償却費など、現金支出を伴わない費用も含まれています。



一般会計歳入・歳出の構成額

一般会計は、教育や福祉、道路の整備など市民の皆さんの生活に大きく関わる事業を行うための使い道を決めるものです。歳入（市に入ってくるお金）と歳出（市が事業を行うために使うお金）の2つに分けて紹介します。

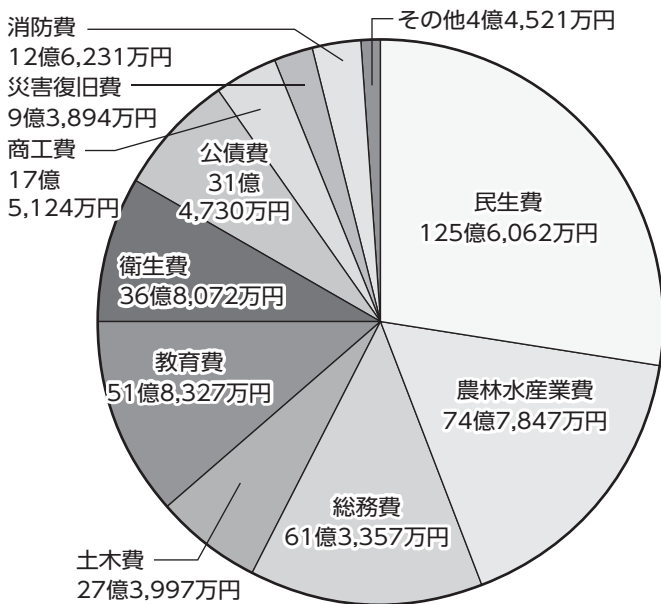


〔歳入〕

自主財源 市民の皆さんから納められた税金など、市が自主的に収入することができるお金のこと

依存財源 国や県からもらうお金のこと。使い道が決められているお金も入っている

〔歳出〕

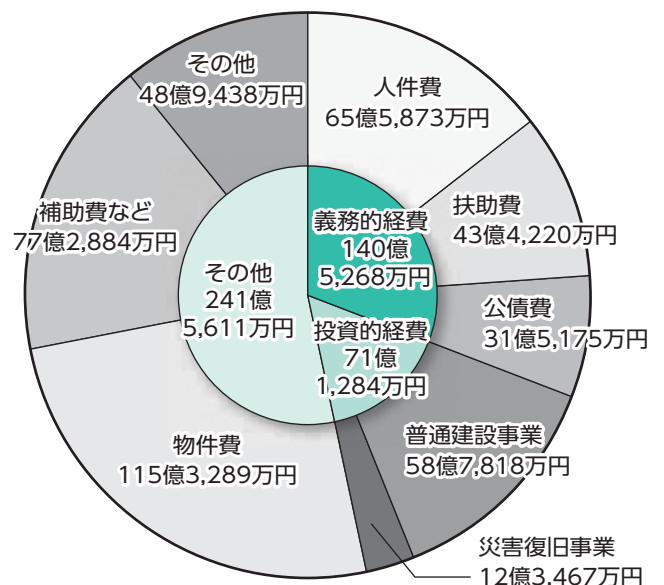


《目的別》

民生費 子育てに関する事業や、高齢者・障がい者などの福祉事業など

農林水産業費 農業や林業、水産業で働く人の支えとなる事業など

総務費 地域づくりや、住民票や税金などの手続き業務、防災事業など



《性質別》

義務的経費 人件費や扶助費（生活に困っている人を支援するための費用）、公債費（国などから借りたお金の返済に使う費用）など、市が任意で削減することが難しい費用のこと

投資的経費 道路や建物の建設や用地の購入など、支出した効果がこれからも長く続く経費のこと

令和3年度の主な事業

令和3年度当初予算に計上した主要事業について、市行政経営方針に掲げた2つの復興重点戦略と4つの重点戦略に分けて紹介します（**新**は新規事業、**拡**は拡充事業）。

復興重点戦略1 「旧避難指示区域の再生」

新 旧避難指示区域移住定住促進事業

地域に活力を与え、持続可能な地域づくりの助けとなる人材を地域外から呼び込むため、行政と地域が連携し、移住者・定住者を受け入れる体制づくりに取り組みます。【487万円】

拡 鳥獣被害防止緊急対策事業

原発事故で農産物生産の断念を余儀なくされた旧避難指示区域や作付制限区域における農作物な

どへの鳥獣被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲などを実施します。【1億8,133万円】

新 小高区等空き家リノベーションモデル事業

原発事故で人口が減少した旧避難指示区域への移住が促進されるよう、市が譲与などを受けた旧避難指示区域の既存空き家をモデル事業としてリノベーションし、移住者へ住まいとして貸し出します。【800万円】

復興重点戦略2 「福島ロボットテストフィールドを核とした新産業創出と人材誘導」

新 創業者支援事業助成金

新産業創出による市内産業の活性化や、新たな製品・サービスを提供することで産業の新陳代謝を促す創業者やベンチャー企業に対して、創業や事業展開に必要な費用を助成します。【1,800万円】

拡 ロボット実証実験支援事業助成金

ロボット実証実験の実施を促進し、本市におけるロボット施策を推進するため、実証実験を行う事業者や大学、研究機関などに助成金を交付します。【1,400万円】



重点戦略1 「子育て世代に選ばれるまち」

新 多子世帯子育て応援支援金支給事業

多子世帯に対して、出生時と小学校入学時に支援金を給付します。【2,710万円】

新 ひとり親家庭養育費確保支援事業

ひとり親家庭の経済的安定と福祉の向上を図るため、養育費確保のための公文書作成と、回収の取り組みを支援する補助金を交付します。【80万円】

新 不妊治療費等助成事業

不妊治療にかかる経済的負担を軽減するため、不妊症の検査料や不妊治療・不育症の治療費の一部を助成します。【615万円】



重点戦略2 「多様な人材が活躍するまち」

○ 寄附講座設置事業

有効で質の高い人工透析をはじめとする生活習慣病診療の充実に向けて、市立総合病院に医師派遣を含む医療支援を受けるため、市からの寄附金により県立医科大に寄附講座を開設します。

【3,000万円】

拡 多様な担い手育成・確保事業補助金

経営が不安定な就農初期段階や営農規模を拡大する段階を支援し、多様な担い手を確保・育成するため、新規営農者などに補助金を交付します。

【783万円】

拡 住宅購入等世帯定住促進事業奨励金

本市への移住・定住を促進し、世代間が支え合う環境を構築するため、移住定住を希望する子育て

て世帯や若年夫婦世帯などが住宅を購入・賃貸する場合に奨励金を交付します。 【5,986万円】



重点戦略3 「健康づくりが盛んなまち」

拡 フッ化物でぶくぶくむし歯予防事業

子どもの健康増進を図るため、歯と口のセルフケアなどを指導するとともに、フッ化物を利用した虫歯予防対策を行います。 【107万円】

○ 新型コロナウイルス感染症予防事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、市民の生命と健康を守るため、感染拡大防止に関する情報を発信します。 【223万円】

○ 発熱等トリアージ外来開設事業

発熱などの症状がある患者を診療する仮設診療施設を設置し、市民の命を守るとともに、安心して医療が提供できる地域の医療体制の維持を図ります。 【2,317万円】



重点戦略4 「一円融合のコミュニティづくり」

拡 定額タクシー事業

交通弱者の交通手段を確保するため、タクシーを活用した定額で分かりやすい料金体系の公共サービス（みなタク）を実施します。 【2,390万円】

拡 地域防災推進事業

行政区長を対象とした災害図上訓練の実施や、生涯学習センターへの土のうの事前配備などを行い、地域の防災体制を充実させます。 【1,141万円】



第1回市議会定例会

議案47件を可決

南相馬市議会定例会（令和3年第1回）は、3月3日から3月26日までの24日間の会期で開催しました。この議会では、「南相馬市一円融合の地域活性化条例制定について」をはじめ議案47件を提出し、可決されました。

条例

南相馬市一円融合の地域活性化条例制定について

市民の行政区への加入と参加を促進し、安全安心な地域社会の形成に資するため、新たに条例を制定しました。

南相馬市介護サービス事業特別会計条例を廃止する条例制定について

南相馬市介護サービス事業特別会計条例を廃止するため、条例を制定しました。

南相馬市帰還環境整備交付金基金条例の一部を改正する条例制定について

例制定について

福島復興再生特別措置法の改正などに伴い、交付金名称と失効期日を改めるため、必要な改正を行いました。

南相馬市東日本大震災等による被災者に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例制定について

東日本大震災などの被災者に対する令和3年度の国民健康保険税と介護保険料の負担軽減を図るため、必要な改正を行いました。

南相馬市手話言語の普及及び障がい者コミュニケーション

支援条例制定について

手話を言語として位置づけ、手話への理解促進や普及を図るとともに、手話以外の障がいの特性に応じたコミュニケーション手段への理解を促進し、全ての市民が共に生きる地域社会を実現するため、新たに条例を制定しました。

南相馬市太陽光発電設備の適正な設置等に関する条例制定について

太陽光発電設備の適正な設置などの推進に関して必要な事項を定めることで、自然環境、良好な景観と生活環境の保全、災害の防止を図るため、新たに条例を制定しました。

南相馬市介護保険条例の一部を改正する条例制定について

介護保険法の規定に基づき、令和3年度から令和5年度までにおける新たな保険料率を定めるほか、必要な改正を行いました。

南相馬市指定地域密着型サービス等の事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例制定について

南相馬市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、

設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準に関する条例の一部を改正する条例制定について

南相馬市指定介護予防支援事業者の指定の要件並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について

南相馬市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について

指定居宅サービスなどの事業の人員、設備と運営に関する基準などの一部を改正する省令の公布に伴い、感染症対策の義務付けを定めるほか、必要な改正を行いました。

南相馬市避難行動要支援者名簿情報の提供に関する条例制定について

災害対策基本法の規定に基づく避難支援等関係者に対する名簿情報の提供に関して必要な事項を定めるため、新たに条例を制定しました。

南相馬市子どもの利用に係るスポーツ施設の使用料又は利用料金の免除に関する条例の一部を改正する条例制定について

子どものスポーツ施設の使用料・利用料金の免除を継続するため、必要な改正を行いました。

工事請負契約の締結

社会資本整備総合交付金事業（復興）河川改修（準用河川北原川）第9期工事

施工場所

原町区萱浜字南見谷地地内

金額 2億9、810万円

契約方法

制限付き一般競争入札

契約先

庄司建設工業株式会社

農山村地域復興基盤総合整備事業西殿堰改修工事

施工場所

原町区錦町三丁目地内外

金額

4億5、650万円

契約方法

制限付き一般競争入札

契約先

日本自動機工株式会社東北支店

市道路線の認定

道路法の規定により4路線の認定について議会の議決を得ました。

専決処分の報告

工事請負変更契約の締結

処分日 令和3年2月22日

契約目的

小高区子ども遊び場建設
建築主体工事

契約先 株式会社中里工務店

施工場所

小高区関場一丁目地内

契約内容

契約金額の変更(449万
5、700円)

変更後契約金額

3億9、939万

5、700円

人事

教育長の任命につき同意を求めることについて

教育長が令和3年3月31日をもって任期満了となるので、大和田博行氏を再び任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により議会の同意を得ました。

教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

教育委員会の委員のうち、令和3年3月28日をもって任期満了となる1人の委員の後任の委員として金子まゆみ氏を任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により議会の同意を得ました。

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員のうち、令和3年6月30日をもって任期満了となる3人の委員の後任の委員として飯塚宏氏を推薦し、泉邦子氏、山内登志子氏を再び推薦するため、人権擁護委員法の規定により議会の意見を求め、承認を得ました。

令和2年度 3月補正予算

復興・再生に向け直面する課題への対応や国の令和2年度第3次補正予算に伴う新型コロナウイルス感染症対策への対応など、緊急に対応を要す

る予算を計上するとともに、事業計画の見直しに伴う事業費の調整など事業の進捗に基づく予算の整理を行いました。

会計名(補正号数)		補正額	予算額(補正後)
一	一般会計(第10号)	5億3,260万円	668億1,418万円
特別会計	国民健康保険(第5号)	2,090万円	95億486万円
	介護保険(第4号)	△3億8,841万円	72億1,123万円
	育英資金貸付(第1号)	△6万円	4,024万円
	介護サービス事業(第1号)	3,334万円	4,479万円
	亜炭鉱害復旧施設維持管理事業(第1号)	152万円	1,954万円
	工場用地等整備事業(第1号)	△2,840万円	2億4,092万円
	太田財産区(第1号)	16万円	117万円
	後期高齢者医療(第4号)	397万円	4億1,708万円
企業会計	水道事業会計(第3号)	収入	7,113万円
		支出	△1億9,268万円
	病院事業会計(第3号)	収入	2億4,661万円
		支出	△3億2,705万円
	工業水道事業会計(第2号)	収入	△45万円
		支出	△659万円
	下水道事業会計(第2号)	収入	3億9,390万円
		支出	3億3,026万円

令和2年度一般会計3月補正予算の主な事業

■復興重点戦略1

旧避難指示区域の再生

○農山村地域復興基盤総合整備事業 負担金

農村地域の再生を加速させるため、農業生産基盤の整備を行う県営復興基盤総合整備事業に負担金を拠出します。
【補正額6,009万円】

■重点戦略1

子育て世代に選ばれるまち

○夜間小児科・内科初期救急医療事業

夜間の初期救急医療体制を整備します。
【補正額479万円】

■重点戦略2

多様な人材が活躍するまち

○地域医療提供体制整備事業補助金

市内で不足している診療科を新設または地域医療体制を確保するために既設する医師や医療法人に対して、開設などにかかる費用の一部を補助します。
【補正額892万円】

令和2年度一般会計3月補正予算における 新型コロナウイルス感染症に対する市の主な緊急対応策

時期 対応策	3月補正
感染症対策	①小中学校などに対するマスクや消毒液、感染防止用備品などの支援 2,293万円
市民向け対策	②新型コロナウイルスワクチン接種に係る体制確保 1億9,673万円
事業者向け対策	③事業継続支援金等の支給 4,068万円
予算措置の状況	合計 2億6,034万円

令和3年度一般会計第1号補正予算

国の令和2年度第3次補正予算の成立に伴い、新型コロナウイルス感染症対策に関して緊急に対応を要する予算を計上しました。

■補正予算の概要

会計名(補正号数)	補正額	予算額(補正後)
一般会計(第1号)	3億4,331万円	456億6,494万円

令和3年度一般会計第1号補正予算主な事業

感染症対策

拡は拡充事業

拡 新型コロナウイルス感染症予防事業

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を希望する市民が速やかに接種を受けられるよう、体制を構築します。
【3億4,331万円】



市健康づくりトレーニングセンター

「スキット千倉」オープン

4月18日(日)に、市健康づくりトレーニングセンターがオープンします。
愛称は「スキット千倉」です。

特長

- 有資格者がアドバイスをするので、初心者も安心して利用できます。
- シャワールームを設置しています。
- 有酸素運動系トレーニング機器と無酸素運動系トレーニング機器を計21台取りそろえています。



利用案内

- 対象** 中学生以上
利用時間 3区分
①9時～12時30分、②13時30分～17時、③17時30分～21時
休所日 月曜日、12月29日～1月3日
※月曜日が休日の場合は開館し、次の平日を休みとします。
利用料金 ①市内在住の方 または 市内に通勤・通学している方

区分	1回券	12回券	24回券
中学生	200円	2,000円	3,600円
18歳未満及び高校生	300円	3,000円	5,400円
18歳以上	500円	5,000円	9,000円

② ①以外の方 表の料金の5割増し

所在地 鹿島区鹿島字北千倉24番地の1
(かしまわんぱく広場・千倉体育館西側)

問合せ 健康づくりトレーニングセンター ☎⑩6811

水 WED

木 THU

金 FRI

土 SAT

28	29	30	1
5 こどもの日	6 ♣こころの健康相談会	7	8
12 ◆脳いきいき相談会 ♣元気モリモリ!もりあげ隊サロン ♥3歳児健診	13 ◆生活困窮者出張相談 ◆行政相談会	14 ★なかよし広場	15 ◆認知症の人と家族のつどい
19 ♣元気モリモリ!もりあげ隊サロン ★ぼにたん広場	20 ♣こころの健康相談会 ♥10か月児健診	21	22
26 ♥1歳6か月児健診	27 ◆生活困窮者出張相談 ♥3歳児健診	28 ♣元気モリモリ!もりあげ隊サロン ★マタニティサロン	29

認知症の人と家族の会
(荒) ☎ 4519

♣ みんなの健康 ♣

♣こころの健康相談会

- ※要予約
- 6日(木)13:30~(精神科医師)
- 18日(火)13:15~(心理職)
- 原町保健センター
- 20日(木)13:30~(精神科医師)
- 小高保健福祉センター
- 健康づくり課 ☎ 3680
- ♣元気モリモリ!もりあげ隊サロン
- 10:00~11:00
- 12日(水)小高保健福祉センター

- 19日(水)太田生涯学習センター
- 25日(火)サンライフ
- 28日(金)鹿島保健センター
- 13:30~14:30
- 12日(水)ひばり生涯学習センター
- 健康づくり課 ☎ 3680

♥ 子どもの健康 ♥

- ※対象者に個別通知
- ♥4か月児健診
- 10日(月)原町保健センター
- 24日(月)原町保健センター
- ♥10か月児健診
- 20日(木)原町保健センター

- ♥1歳6か月児健診
- 26日(水)原町保健センター
- ♥3歳児健診
- 12日(水)鹿島保健センター
- 27日(木)原町保健センター
- 健康づくり課 ☎ 3680

★ 子育て ★

- ★ベビーとママのリフレッシュ体操
- ※要予約
- 11日(火)10:00~11:30
- 原町保健センター
- ★なかよし広場※要予約
- 14日(金)9:30~11:00
- 原町保健センター

- ★マタニティサロン※要予約
- 28日(金)10:00~11:30
- 原町保健センター
- ★ぼにたん広場※要予約
- 19日(水)10:00~11:00
- 鹿島保健センター
- 健康づくり課 ☎ 3680

相談会や健康・子育てサービスなど、毎月実施している事業を掲載しています。余白に他の事業や家庭の予定などを書き込んでご活用ください。冊子から外して使えるページ構成にしています。

5

2021年/令和3年

日 SUN

月 MON

火 TUE

+ 休日当番医・薬局
(当番医)9:00~16:00
(薬局)9:00~17:00

5月2日(日)
ときわ整形外科 ☎⑤4114
池野薬局 ☎③0355

5月3日(祝)
駒場内科医院 ☎③0226
かしむら薬局 ☎④6818

5月4日(祝)
小野田病院 ☎④1111
渡辺薬局 ☎③3846

5月5日(祝)
南相馬市立総合病院 ☎②3181
アイン薬局南相馬東店 ☎③7709

5月9日(日)
たなベクリニック ☎⑤4353
コスモ調剤薬局二見町店 ☎⑤3855

5月16日(日)
こいずみクリニック ☎②6001
コスモ調剤薬局原町店 ☎⑤0120

5月23日(日)
田村内科医院 ☎④1233
そうごう薬局旭町店 ☎②5666
そうごう薬局鹿島店 ☎④1421

5月30日(日)
おのだ内科クリニック ☎②8811
大町調剤薬局 ☎⑤3389

+ 休日歯科当番医
9:00~16:00

5月2日(日)
西町歯科医院(鹿島区) ☎④5534

5月3日(祝)
廣瀬歯科医院(原町区) ☎③2207

5月4日(祝)
八巻歯科医院(相馬市) ☎⑤3061

5月5日(祝)
今村歯科・矯正歯科医院(小高区) ☎④42432

5月9日(日)
新開歯科医院(相馬市) ☎③63214

5月16日(日)
竹林歯科医院(原町区) ☎④6060

5月23日(日)
梶田歯科医院(相馬市) ☎③61551

5月30日(日)
相良歯科医院(鹿島区) ☎⑥72525

+ 水道修理当番

鹿島区
(株) 公水設備 ☎④2824
(有) 柴田設備 ☎④2075
堀内組 ☎④3460
多田設備 ☎④3036
福相建設(株) ☎④5531

小高区・原町区
市管工事協同組合
☎080(1849)7308
1日~15日
(株) 公水設備 ☎④2824
16日~31日
街大槻住宅設備工事店 ☎②0186

25	26	27
<p>子どもが病気・けがをした際の対応方法 市子育て応援Webサイト「げんきッズ!!ネット」</p> 	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、掲載した催しが中止・延期になる場合があります。</p>	
2	3 憲法記念日	4 みどりの日
9	10 ◆認知症のひと家族の会相談会 ♥4か月児健診	11 ★ベビーとママのリフレッシュ体操
16	17 ♥4か月児健診	18 ♣こころの健康相談会
23	24 ♥4か月児健診	25 ♣元気モリモリ!もりあげ隊サロン
30	31	

◆ 各種相談 ◆

◆行政相談会
13日(木)10:00~正午
市役所本庁舎1階

◆弁護士何でも相談会
※要予約、祝日を除く
毎週木曜日17:00~19:00
市役所本庁舎1階

◆専門家による何でも相談会
第3火曜日 司法書士
毎週火曜日 行政書士
毎週水曜日 弁護士・税理士
毎週金曜日 弁護士
各14:00~16:00
市役所本庁舎1階

市民課☎④5235

◆生活困窮者出張相談
13日(木)、27日(木)9:30~11:30
市役所東庁舎1階
市社会福祉協議会☎④3415

◆脳いきいき相談会
※要予約
12日(水)9:30~11:30
市役所東庁舎2階
長寿福祉課☎④5239

◆認知症のひと家族の会相談会
10日(月)13:30~15:30
原町区福祉会館

◆認知症のひと家族のつどい
15日(土)13:30~15:30
原町区福祉会館



お知らせ

福島県沖地震による被災家屋の解体申請

市では、2月13日の福島県沖地震で被害を受けた家屋について、市による解体の申請を受け付けています。

自費で解体を行った場合は、費用の全額または一部の払い戻しを受けられる場合がありますのでご相談ください。

対象

対象家屋を所有する個人または中小企業
対象家屋

り災証明書で全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊の認定を受けた家屋

申請期限 6月30日(水)
申込先・問合せ

市民生活部生活環境課

☎245231

小高区市民総合サービス課

☎446713

鹿島区市民総合サービス課

☎462112

福島県沖地震による災害ごみの搬入申請

市では、2月13日の福島県沖地震で発生した災害ごみを搬入するための許可申請を受け付けています。

搬入先や搬入方法は、許可証を発行する際にご案内します。搬入できるのは、平日のみです。

地震と関係なく発生したごみや建物の修繕などで発生したごみ、事業所など家庭以外の場所から発生したごみは、対象外です。

申請期限 6月30日(水)

申込先・問合せ

市民生活部生活環境課

☎245231

小高区市民総合サービス課
☎446713
鹿島区市民総合サービス課
☎462112

原子力被災事業者向け補助金

県では、原発事故で被災した中小事業者向けに補助金を交付しています。詳細は県ホームページでご確認ください。

■県原子力被災事業者事業再開等支援補助金

対象

原子力災害時に被災12市町村内で事業を行っていた中小事業者または社会福祉法人

対象事業

①12市町村内で事業再開や新規投資、販路開拓などの事業展開投資を行う場合

②原子力災害後、休業していた方（休業とみなせる方を含む）で12市町村外において事業再開などを行う場合

対象経費

店舗や事務所整備など事業に要する経費の一部

公募期限

1回目 5月中旬
2回目 8月中旬

■県創業促進・企業誘致に向けた設備投資等支援補助金

対象

①公募開始日からさかのぼって5年以内に創業した方または創業する方

②原子力災害時に被災12市町村内で事業を行っていたいなかった事業者で、12市町村内で事業展開を行う方

対象事業

被災12市町村内で事業を行う場合で、働く場や買い物をする場など、まち機能の早期回復や、原子力被災事業者が事業を再建する際の助けとなる事業

対象経費

店舗や事務所整備など事業に要する経費の一部

公募期限

1回目 6月中旬
2回目 9月下旬

問合せ

県経営金融課
☎024(521)8657

春のクリーンデー

市では、地域の清掃活動「春のクリーンデー」を実施します。企業の皆さまも、ご協力

をお願いします。

とき 5月16日(日)

※大雨の場合は、5月23日(日)に延期

ところ

市内の道路や河川敷、公園広場など（一部の行政区を除く）

収集対象

空き缶、空き瓶、ビニール、プラスチックなどのごみ

実施方法

●清掃活動は8時30分までに終了してください。

●収集したごみは可燃物と不燃物に分け、クリーンデー用の収集袋に入れて、指定の集積場所に出してください。収集袋は広報5月1日号で、集積場所のお知らせと一緒に配布します（小高区は別途配布）。

●ご参加いただける企業の皆さまは、生活環境課にご連絡ください。

問合せ

市民生活部生活環境課

☎245231

小高区市民総合サービス課

☎446713

鹿島区市民総合サービス課

☎462112

福祉



民生委員・児童委員の委嘱

厚生労働省と県では、次の地区の民生委員・児童委員を3月8日付で委嘱しました。任期は令和4年11月30日までです。

担当地区(小高区)

吉名 石川アイ子

問合せ 社会福祉課

☎②45243

肢体不自由者巡回相談会

県障がい者総合福祉センターでは、肢体不自由者を対象に巡回相談会を開催します。

相談内容は、肢体不自由者の義肢や装具、車いすなどの補装具の交付や修理に関することです。

相談を希望する方は、事前にお申し込みください。

とき 5月24日(月)

13時～14時30分

ところ

万葉ふれあいセンター

申込期限 5月10日(月)
申込先・問合せ
社会福祉課 ☎②45241

生涯学習



新しい出前講座 講師の登録

市教育委員会が展開している生涯学習まちづくり事業の出前講座に新たな講師が加わりましたので紹介します。

利用方法は、まちづくり出前講座メニュー表、であり・

ふれあい・学びあい情報誌、市ホームページでご確認ください。

①講師 只野 義孝

講座名

竹細工講座、桜の枝で作るスタンドフレーム講座

対象

一般、小学生以上の学校向け

②講師 金澤 幸枝

講座名・対象

●こころのcafe
小学生以上

●超かんたん！手相を学ぼう
中学生以上

●エンディングノート作成教室
20歳以上

問合せ
原町生涯学習センター
☎②45322

税



固定資産税

固定資産税は、1月1日時点で土地や家屋、償却資産を所有している方に課税されます。

対象者に納税通知書を発送

しました。年4回の納期限までに納めてください。

対象

1月1日時点で土地や家屋、償却資産を所有している方

発送日 4月6日(火)

第1期納付期限 4月30日(金)

問合せ 税務課 ☎②45227

固定資産税

土地・家屋価格等 縦覧帳簿の縦覧

市内に土地や家屋を所有している納税者の方は、土地や家屋の評価額などを記載した縦覧帳簿が縦覧できます。

縦覧制度は、所有する土地や家屋が適正に評価されているか、他の固定資産と比較して確認するための制度です。

対象

固定資産税納税義務者またはその代理人

縦覧期限 4月30日(金)

持参物

運転免許証など本人確認ができる身分証、代理人の方は委任状

縦覧先・問合せ

税務課 ☎②45227

小高体育センター ・千倉体育館 「個人利用日」開始

市では、小高体育センターと千倉体育館で、予約をせず気軽に卓球やバドミントンが楽しめる「個人利用日」を設けました。

大会などで利用する場合、個人利用日は中止します。

市スポーツセンターは、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種会場などのため、令和3年度の個人利用日はありません。

個人利用日

- 小高体育センター 毎週月曜9～21時
- 千倉体育館 毎週火曜9～17時

利用時間の区分

- ①9時～正午、②正午～15時、③15時～17時、④17時～19時、⑤19時～21時

利用料金

大人100円、高校生50円、
小中学生20円※回数券あり

問合せ

市スポーツ施設指定管理者協議会
(太田大甕スポーツクラブ)

☎②8951



▶ 6月開講毎月第2・4木曜13時～16時 初級者陶芸教室 (全20回)

ところ ひがし生涯学習センター
参加費 月1,000円 (材料代別)
定員 25人
申込期限 5月20日(木)
問合せ ひがし生涯学習センター ☎②41490

▶ 6月5日(土)14時～開講、2回目9時～ ふる里味塾講座 (全5回)

ところ 石神生涯学習センター
参加費 年6,000円 (材料費など)
定員 24人
申込期限 4月23日(金)～5月24日(月)
問合せ 石神生涯学習センター ☎②3421

募集



子ども・子育て 審議会委員

市では、保育の利用定員や子育て支援の計画などを審議する子ども・子育て審議会の委員を募集します。

応募資格

- 次の全てを満たす方
- 本市に住所を有する方
- 4月1日時点で20歳以上の方

- 任期中、国や地方公共団体の議員・職員でない方
- 本市の附属機関や検討委員会の委員でない方

● 平日の日中に開催される会議に参加できる方

任期 2年間

報酬 1回6、500円

募集人数 2人

応募方法

窓口、郵送、メール(必要事項を記入した応募用紙を提出)

応募書類配布先

こども家庭課、市ホーム

ページ
応募期限 5月7日(金)(必着)
応募先・問合せ
こども家庭課 ☎②45215

施設めぐり

市では、公共施設を巡って市政への理解を深めてもらう「施設めぐり」を開催します。新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、参加人数を減らして開催します。

福島ロボットテストフィールドなどを巡り、昼食は鹿島駅周辺で取る予定です。食事は各自でご用意・ご負担いただきます。事前にお申込みの上ご参加ください。

とき 5月21日(金)
9時～14時

定員 10人程度

申込期間 4月26日(月)～30日(金)

ところ ゆめはつと駐車場集合

対象 市民の方(小学生以下は保護者同伴)

申込方法 電話、ファクス、メール

(住所、氏名、性別、年齢、

電話番号、緊急連絡先電話番号を明記)
申込先・問合せ
秘書課
☎②45216 ☎②37425
☒ hisho@city.
minamisoma.lg.jp

震災の支援に関する 情報

市では、東日本大震災で全国からいただいた支援に感謝の意を表すため、感謝状贈呈式を開催する予定です。対象とみられる個人や団体に関する情報の提供をお願いいたします。

対象 震災時の復旧や、震災後の復興の手助けとなった活動を行った市外の個人・民間団体

※金品による支援や、特定の個人・家族などへの支援を除く

活動例 仮設住宅や行政区での炊き出しや慰問活動、地域の水路や除草などの美化活動など

情報提供の期限 5月31日(月)

記入用紙配布先 市ホームページ、秘書課、

市民課総合案内、小高区・鹿島区市民総合サービス課、各生涯学習センター

提出方法

窓口、郵送、ファクス、メール
問合せ
南相馬市総務部秘書課
〒975-1868
原町区本町2丁目27
☎②45221 ☎②37425
☒ hisho@city.
minamisoma.lg.jp

新型コロナウイルス感染症の影響で行事が中止・延期になる場合があります。お問い合わせいただくか、市ホームページをご確認ください。

ご案内

南相馬市博物館

申込先・問合せ ☎ 236421

◆バスツアー

「ブラハラマチ～原町はなぜ野馬追の里になった?～」

原町はなぜ野馬追の里になったのか、歩きながらその謎を探ります。

と き 5月8日(土)9時～正午

ところ 原町区内

対象 高校生以上

定員 10人

受付開始期間 4月24日(土)9時～

◆古文書をよむ

「鎌倉時代の相馬氏① ～源頼朝と相馬師常～」

鎌倉時代の相馬氏と幕府の政治史について、新発見の資料を交えて考察します。

と き 5月15日(土)13時30分～15時30分

ところ 市博物館

講師 東北福祉大学大学院嘱託教授
岡田 清一氏

定員 30人

受付開始期間 4月17日(土)9時～

◆蓄音機コンサート

蓄音機とSPレコードで、古関裕而や佐々木俊一の歌謡曲、クラシック、相馬民謡などを鑑賞します。

と き 5月23日(日)13時30分～14時30分

ところ 市博物館

講師 蓄音機愛好家 佐藤 晴美氏

定員 30人

受付開始期間 4月25日(日)9時～

◆東ヶ丘公園で春の植物を観察しよう

公園内で咲いている春の植物を観察します。

と き 4月29日(祝)13時30分～15時

ところ 博物館前集合

定員 15人

受付開始期間 4月15日(木)9時～

無料観覧日

市博物館では、こどもの日を記念して無料観覧を実施します。

と き 5月5日(祝)9時～16時45分

※最終入館は16時

児童扶養手当・特別児童扶養手当

所得制限などがあり、必ずしも受給できるものではありません。申請前にご確認ください。

問合せ こども家庭課 ☎ 245215

児童扶養手当

父または母と生計を同じくしていない児童を養育している家庭（ひとり親家庭）や、父または母の心身に障がいがある児童を養育している家庭に支給されます。支給期間は、児童が18歳に達した日から3月分（児童が一定の障がいの状態にあるときは20歳に達する月）までです。児童が施設に入所している場合は支給されません。

手当月額

児童数	全部支給	一部支給
1人	月額43,160円	月額10,180円～43,150円
2人	月額10,190円加算	月額5,100円～10,180円加算
3人以上	1人につき月額6,110円加算	1人につき月額3,060円～6,100円加算

特別児童扶養手当

身体や精神に中度以上の障がいがある、20歳未満の児童を監護・養育している父または母、もしくは父母に代わって養育している方に支給されます。

児童が施設に入所している場合や、児童が障がいを理由とする公的年金を受けられる場合は支給されません。

手当月額 1級 月額52,500円、2級 月額34,970円

人事異動

令和3年4月1日付

問合せ 総務課 ☎ 5 2 2 2

市職員

部長職

復興企画部長兼原町区役所長 星 高光
 市民生活部長 佐々木 忠
 こども未来部長兼福祉事務所長 末永 実
 鹿島区役所長 高野 雅伸
 教育委員会事務局長 牛来 学

理事職
 健康福祉部理事（新型コロナ対策担当） 鎌田 由光

部次長職

経済部理事（農林水産担当） 森明 修由
 復興企画部次長兼企画課長 渡辺 裕
 市民生活部次長兼生活環境課長 上野 勝
 健康福祉部次長兼長寿福祉課長 稲村 和史
 こども未来部次長兼こども育成課長兼原町なごまち保育園長兼上真野幼稚園長兼太田幼稚園長兼石神第一幼稚園長兼石神第二幼稚園長 猪狩 忠信

総括参事職

経済部次長（商工観光担当） 兼移住定住課長 涌井 秀之
 総合病院看護部副看護部長兼看護管理室次長兼第六病棟看護師長 佐藤 理香
 建設部総括参事兼土木課長 長谷川 秀司
 小高区総括参事兼地域振興課長 佐藤 浩一
 議会事務局総括参事兼事務局次長 根本 剛実

参事職

経済部参事兼農政課施設整備担当課長 西 章仁

課長職

建設部参事兼都市計画課長 廣田 敬二
 教育委員会事務局参事兼学校教育課長 鈴木 和一郎
 教育委員会事務局参事兼学校教育課指導主事 矢内 信男
 教育委員会事務局参事兼生涯学習課長兼埴谷・島尾記念文学資料館長 新妻 由美子
 総務部総務課デジタル推進担当課長 西川 廣昭
 総務部財政課長 宝玉 光之
 復興企画部危機管理課災害対策担当課長 矢吹 喜彦
 復興企画部コミュニティ推進課長兼原町区地域振興課長 庄司 一弘
 市民生活部スポーツ推進課長 戸浪 誠
 健康福祉部健康づくり課長 相良 毅
 健康福祉部新型コロナ対策課長 森 修一
 こども未来部こども家庭課長 渡部 秀樹
 こども未来部こども家庭課こども政策担当課長 原田 美津子
 経済部農政課長 和田 真克
 経済部商工労政課長 寺島 政博

課長補佐職

経済部観光交流課長 平田 良親
 建設部土木課維持担当課長 高田 靖幸
 建設部建築住宅課長 鈴木 隆
 建設部下水道課長 相良 善一
 総合病院医療安全管理部医療安全管理室次長兼感染対策室次長 高橋 真弓
 総合病院看護部外来看護師長 兼救急看護師長 加藤 美和
 総合病院附属小高診療所外来看護室長兼総合病院看護部看護師長 高田 明美
 小高区地域振興課おだかぐらし担当課長 志賀 和浩
 小高区市民総合サービス課長 武田 智芳
 鹿島区市民総合サービス課長 菅野 育子
 選挙管理委員会事務局長 渡辺 和宣
 監査委員事務局長 佐藤 光之
 農業委員会事務局長 増山 善樹
 教育委員会事務局学校教育課指導主事 増田 康弘

総務部付課長補佐（組合専従） 前田 伸吾
 復興企画部被災者支援課長補佐兼係長 舘野 幸一郎
 市民生活部環境回復推進課長補佐兼事業係長 熊耳 冬樹
 健康福祉部部長寿福祉課長補佐兼介護予防担当係長 嶋原 ひとみ
 健康福祉部健康づくり課長補佐兼母子健康係長兼母子健康包括支援センター所長 相良 昭子
 健康福祉部新型コロナ対策課長補佐兼ワクチン接種広報担当係長 束岡 裕晃
 健康福祉部高松ホーム園長補佐兼指導係長 高橋 徳比克
 経済部農林整備課長補佐兼整備係長 目黒 雅之
 経済部農林整備課長補佐兼ため池除染担当係長 佐藤 英典
 経済部商工労政課長補佐兼人材確保支援係長 門馬 修一
 総合病院地域医療連携室主任主査兼係長 小川 務
 総合病院医療安全管理部感染対策室次長補佐 西畑 利恵子

総合病院看護部第三病棟副看護師長 菊地 由美子
 総合病院看護部第五病棟副看護師長 新川 幸枝
 総合病院看護部救急副看護師長 星 香
 総合病院事務部事務課長補佐 兼総務係長兼研修医担当係長 兼看護部看護管理室係長 鈴木 貴之
 小高区市民総合サービス課長 補佐兼総合案内担当係長 渡邊 幸以
 小高区市民総合サービス課長 補佐兼生活相談担当係長 藤田 宏幸
 小高区市民総合サービス課長 補佐兼建設相談担当係長兼建設部土木課維持係主査 松本 弘樹
 監査委員事務局主任主査兼事務局次長 小沢 穂波
 教育委員会事務局生涯学習課長補佐兼文化振興係長 原 知子

新採用

市民生活部市民課保険年金係主事 高野 里花
 市民生活部生活環境課生活安全係主査 迫 亜田美
 健康福祉部社会福祉課生活保護係主査 木村 祐一郎
 こども未来部こども育成課幼児育成係主査 長川 侑加
 建設部土木課幹線道路推進係副主査 只野 尚孝
 建設部下水道課整備係主査 田村 彰博
 総合病院地域医療連携室社会福祉士 草野 知哉
 総合病院医療技術部栄養管理科栄養士 西畑 由貴
 総合病院医療技術部臨床工学科臨床工学技士 折笠 瑠之介
 総合病院医療技術部臨床工学科臨床工学技士 郡司 翔太郎
 総合病院看護部第二病棟看護師 高野 案鶴
 総合病院看護部第二病棟看護師 番場 渚
 総合病院看護部第二病棟看護師 田島 佳奈
 総合病院看護部第三病棟看護師 松本 優美
 総合病院看護部第三病棟看護師 大田 奈那海

総合病院看護部第三病棟看護師 久米本 莉奈
 総合病院看護部第五病棟看護師 佐藤 志穂
 総合病院看護部第五病棟看護師 三浦 樹音
 総合病院看護部第五病棟看護師 佐藤 明日香
 総合病院看護部第五病棟看護師 小西 綾香
 総合病院事務部事務課総務係副主査 今野 悠樹
 総合病院事務部経営管理課経営企画係副主査 鈴木 伸也
 総合病院事務部経営管理課医事係主事 大河内 渚
 小高区地域振興課主事 木南 貴裕
 教育委員会事務局学校教育課学務係主事 菅原 凧紗

退職

〔令和3年3月31日付〕
 復興企画部長兼原町区役所長 庄子 まゆみ
 鹿島区役所長 濱名 邦弘
 教育委員会事務局局長 羽山 時夫
 経済部理事（農林水産担当） 中目 卓
 健康福祉部次長兼長寿福祉課長 山田 祐子
 監査委員事務局総括参事兼事務局長 小川 正明
 健康福祉部健康づくり課長 大石 万里子
 建設部下水道課長 堀内 浩
 総合病院看護部第六病棟看護師長 榎山 久美子
 健康福祉部健康づくり課長補佐兼放射線健康係長 井理 精一
 こども未来部こども育成課長 補佐兼原町あずま保育園長兼原町さくら保育園長 渡部 喜世美
 建設部土木課長補佐兼維持係長 境田 信一
 総合病院地域医療連携室主任主査兼係長 鈴木 由久
 総合病院看護部第六病棟副看護師長 吉田 克己
 復興企画部企画課企画係長 武山 剛
 教育委員会中央図書館市民情報交流センター次長 吾妻 庄吾
 健康福祉部長寿福祉課長寿福祉係主事 齋藤 紘美
 建設部水道課施設係主任技師 西内 辰明
 小高区地域振興課副主査 佐藤 歩
 小高区地域振興課看護師 新妻 舞

総合病院医師

〔医師採用〕

総合病院診療部循環器科長 喜古 崇豊
 総合病院診療部外科長 土佐 太朗
 総合病院診療部脳神経外科医長 齋藤 孝光
 総合病院診療部小児科主任科長 萩原 典之
 総合病院診療部小児科長 山下 匠
 〔医師退職〕
 総合病院診療部副診療部長兼外科長兼救急科長兼医療技術部栄養管理科長 塚田 学
 総合病院診療部循環器科長 菅野 優紀

風しんの抗体検査・ 予防接種の助成

保健センターから
こんにちは

問合せ 健康づくり課 ☎②3680

40代～50代の男性の方へ

市では、令和4年2月末まで、風しんの抗体検査と予防接種にかかる費用を助成しています。

令和3年度は昭和37年4月2日～昭和41年4月1日の間に生まれた方に、3月にクーポン券を送付しました。過去に発行したクーポン券も有効期限を令和4年2月末まで延長しました。

クーポン券は再発行できますのでお問い合わせください。

対象 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の間に生まれた男性

実施場所 全国の実施医療機関（要予約）

持参物 クーポン券、健康保険証

妊娠を希望する女性と そのパートナーの方へ

市では、風しんの抗体検査と予防接種費用の一部を助成しています。

実施医療機関の受付で、市の助成による抗体検査、予防接種を希望する旨を伝えて、助成額を超えた金額を支払ってください。市内の実施医療機関は市ホームページに掲載しています。

対象

本市に住民票があり、妊娠を希望する女性もしくはパートナー※婚姻関係は問いません

対象外の方

- 過去に抗体検査を受けたことがある方
- 抗体検査で確定診断を受けた風しん既往歴がある方
- 2回以上の風しん予防接種歴のある方
※過去に受けた検査結果で抗体が不十分だった方は、ワクチン接種のみ可
- 左記の風しんの予防接種の対象となる方

接種期限 令和4年3月31日(木)

助成額・助成回数

- 抗体検査 6,790円（1回）
- 予防接種 麻しん風しん混合ワクチン（11,220円以内）か、風しんワクチン（7,720円以内）をどちらか1回

持参物 健康保険証など

個人積算線量測定新規申込み

市では、7月から新たにガラスバッジを使用した個人積算線量測定を希望する方を募集します。現在ガラスバッジをお使いの方は、申し込み不要です。

対象 次のいずれかを満たす方

- 市に住民登録している方（震災以降に転出した方を含む）
- 市外から市内に避難している方
- 市外から市内に通勤通学している方

測定期間 7月～9月、10月～12月、1月～3月の3回

申込方法 窓口、ファクス（申込書を送付）

申込書配布場所

各保健センター、生涯学習センター、市ホームページ

申込期限 5月7日(金)※7月から測定する場合

申込先・問合せ

健康づくり課 ☎④2121 ☎④2123

食生活改善推進事業補助金

市では、地域の食育推進活動に取り組む団体が行う事業に補助金を交付します。

対象 次の全てを満たす団体

- 食生活の改善、食文化の継承など地域の食育推進活動に取り組む団体
- 市内で自主的・主体的に活動している、もしくは活動が見込まれる団体
- 会計経理が明確である団体
- 原則として3人以上で構成する団体
- 代表者が市開催の食生活改善推進員養成講座を受講した団体

対象事業

食育に関する事業、食生活改善に関する普及啓発など

交付額 上限50万円

募集期限 5月20日(木)

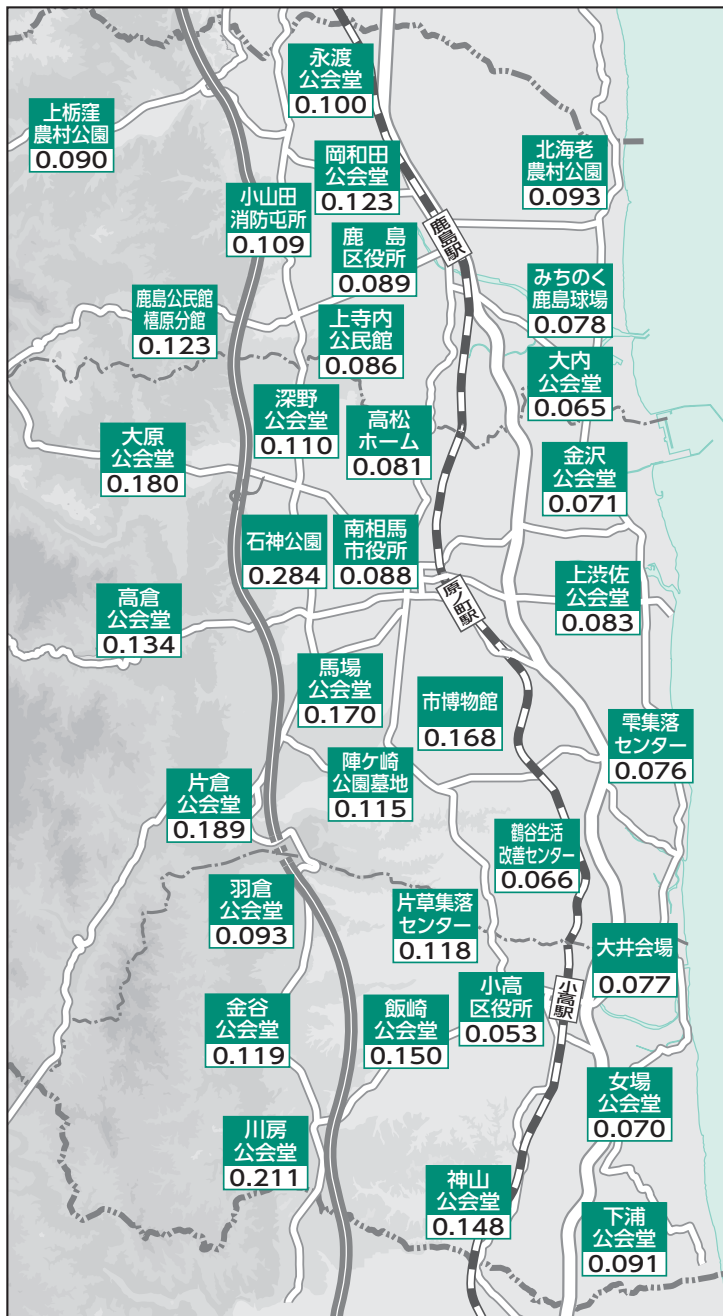
申請先・問合せ 健康づくり課 ☎②3680

環境放射線モニタリング結果

問合せ 生活環境課 ☎ 5 2 3 1

市内の空間放射線量率を掲載しています。

※測定日時は3月24日正午、単位は $\mu\text{Sv/h}$ 、地上1m地点で測定



※市内約270カ所の測定結果が原子力規制委員会ホームページで公開されています。

旧避難指示区域などの人口

問合せ 被災者支援課 ☎ 5 2 2 3

【令和3年2月28日現在】

(人)

区 域 名	住民登録	市内居住状況	
		旧避難指示区域内	旧避難指示区域外
旧避難指示区域内	7,677	4,316	1,006
旧避難指示区域外	51,246	0	49,337
合 計	58,923	4,316	50,343

住民登録状況は住民基本台帳、居住状況は避難者情報を基に算出しています。

大気浮遊じんモニタリング結果

問合せ 生活環境課 ☎ 5 2 3 1

ちりやほりに付着した放射性物質の飛散状況を調べるため、市内10地点で収集した大気1 m^3 あたりの放射性物質の濃度を測定しました。

測定地点	セシウム	放射能濃度 (mBq/m^3)	
		3/3~3/10	2/24~3/3
小高区	川房公会堂 (川房)	134	不検出
		137	0.047
	金房小学校 (飯崎)	134	不検出
		137	0.047
塚原公会堂 (塚原)	134	不検出	
	137	0.029	
鹿島区	鹿島区役所 (西町)	134	不検出
		137	0.039
	鹿島区3-3消防屯所 (南海老)	134	不検出
		137	0.033
原町区	横川ダム (馬場)	134	不検出
		137	0.037
	原町保健センター (小川町)	134	不検出
		137	0.047
	高平生涯学習センター (下高平)	134	不検出
		137	0.048
市立総合病院 (高見町)	134	不検出	
	137	0.037	
大原公会堂 (大原)	134	不検出	
	137	0.028	

※「不検出」とは検出限界値未満を示します。検出限界値はおおむね $0.02\sim 0.03\text{mBq/m}^3$ です。

※測定値に大きな変動があった場合は、専門家による解説を掲載します。

水道水のモニタリング結果

問合せ 鹿島区/相馬地方広域水道企業団 ☎ 1020

小高区・原町区/水道課 ☎ 3547

(単位: Bq/kg)

対象施設	検査日			
	3月26日	3月24日	3月22日	
小高区	第1浄水場	不	不	不
	第2浄水場			
	小高北部簡易水道浄水場			
	小高西部簡易水道浄水場			
原町区	牛越浄水場	検	検	検
	大谷浄水場			
	矢川原浄水場			
鹿島区	大野台浄水場	不	不	不
	鹿島第2水源地			

※「不検出」とは検出限界値未満を示します。検出限界値はおおむね 1Bq/kg です。

第75回 相馬野馬追振興春季競馬大会

相馬野馬追執行委員会では、春季競馬大会を開催します。迫力のあるレースや馬との触れ合い体験が行われます。

当日は、交通規制が行われます。車でお越しの際は、会場内の特設駐車場をご利用ください。

と き 4月25日(日)9時開会、10時発走
※雨天時は4月29日(祝)に延期

ところ 雲雀ヶ原祭場地

問合せ 相馬野馬追執行委員会事務局
(観光交流課内)

☎②3064



野馬原マルシェ

実行委員会では同日、馬のまちならではの馬にまつわるグッズや、物販、飲食販売などを行う「野馬原マルシェ」を初開催します。馬が好きな方もマルシェが好きな方も、誰もが楽しめるイベントです。

出店一覧など詳しくは公式ホームページをご覧ください。

ところ

雲雀ヶ原祭場地

問合せ

野馬原マルシェ実行委員会

☎090(4838)9643



まんてん脳トレ教室

参加者募集

市では、脳を活性化させて認知症の予防を目指す「まんてん脳トレ教室」(旧・脳の健康教室)を開催します。

週1回の教室で簡単な読み書き計算を行い、自宅では毎日10~15分程度の学習を継続します。これらを継続することで、物事を考え判断するといった脳の司令塔の働きをする前頭前野を刺激します。

と き 6月4日(金)~10月1日(金)の
毎週金曜午前中(全18回)

ところ 市健康福祉センター

対象 市内在住者でおおむね
65歳以上の方

定員 15人

募集期限 5月21日(金)



教室運営サポーター同時募集

教室の運営をサポートする方を募集しています。

対象 5月28日(金)実施予定の研修を受講でき、教室開催日程に協力できる方

定員 8人

申込先・問合せ 長寿福祉課 ☎②5239